

伊豆漁協水産まつり

平成 28 年 6 月 18 日に伊豆漁協水産まつりが下田市魚市場で開催されました。当日は晴天に恵まれ、下田市内をはじめ県内外から多くの来場者が訪れ賑わいをみせました。

須崎日戻りキンメダイの即売会をはじめ、定置網の鮮魚販売、ところてんの試食・販売、稲取のげんなり寿司など、伊豆漁協の各支所からの特産品や名産品がはどれも盛況で、地元ならではの逸品を多くの方が味わっていました。特に、キンメ汁の無料サービスが好評で始まりとともに長い列ができていました。

祭りの目玉企画として漁協青壮年部連合会が「疑似釣ゲームコーナー」を開催しました。プールの中に入っている魚の模型を磁石の付いている釣り竿で釣りあげるゲームで、模型の裏にはキンメダイや干物セットなどの豪華景品の当たりが書いてあるという仕掛けです。多くの子供達が集まり会場を沸かせていました。

今回は、会場の一角を利用して、いとう漁協と共に開発した伊豆特産のサザエをふんだんに使ったクリームスープ「伊豆さざえチャウダー」の販売を行ないました。当日は晴れて気温も急上昇。温かいスープの販売は苦戦するものかと思いましたが、評判は上々で用意した約 100 食を無事完売しました。「伊豆さざえチャウダー」が今回のようなイベントを通じて新しい伊豆の名物として定着するよう、今後も PR に努めていきます。



漁協青壮年部連合会の釣ゲーム会場



「伊豆さざえチャウダー」の販売

(吉川康夫)